

国立病院機構熊本医療センター

くまびょうNEWS



「新館」外来棟の内覧会・祝賀会が開催されました

令和2年2月11日(火) 好天に恵まれた建国記念の日に当院新館竣工記念内覧会・祝賀会が開催されました。内覧会には多くの関連病院の先生方、地域連携室等関係職員の方をはじめ、当院が所在する一新校区在住の地域の皆様方にも多数ご来場頂き、新館開棟のお祝いのお言葉を賜りました。祝賀会では、テープカットに始まり熊本県医師会 会長 福田 桐様よりご祝辞を賜り、この度の工事の設計、施工をご担当頂いた関係各社への感謝状の贈呈等、華やかな式典となりました。また、祝賀会会場として使用した新館7階のレストランからは、熊本城や大型商業

施設サクラマチ熊本をはじめ熊本市街を一望でき、そのパノラマに皆様より感嘆のお声を頂き感激した次第でございます。当日ご来場くださいました皆様方に心より御礼申し上げますとともに、この新館開棟を機に職員一同益々の地域医療への貢献を果たして参りたいと考えておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻の程、どうぞよろしくお願いいたします。

企画課長
樋口 和弘
Kazuhiro Higuchi



【特集】

「新館」外来棟のご紹介

- VOICE
- 医学シリーズ (精神科)
- くまびょう TOPICS
- 研修医レポート
- 研修日程表
- 外来担当医名簿

「新館」 外来棟のご紹介

この度、かねてより建設中の新館がお陰様で無事竣工し、令和2年3月2日より運用を開始する運びとなりました。つきましては、簡単ではございますが新館をご紹介させていただきます。鉄筋コンクリート5階建、本館（既存棟）との連絡通路を4階と5階に設けました関係で新館の最下層は3階となり、本館と同じ7階までの構造となっています。

3階は、売店、理容室等が入るアメニティー的なフロアとなります。

4階は、総合医療センターとして内科外来、小児科外来を中心に、入院支援センター、患者図書室等を擁し、カフェコーナーも新設しました。

5階は、がん総合医療センターとして、化学療法センター、緩和ケアセンター、中央処置室、リハビリ室等を擁するフロアとなります。

6階は、スキルアップラボセンターと研修者用の宿泊室があります。ここではシミュレーター等を用いた実践研修を行うことを目的としています。また、看護師特定行為研修の拠点にもなります。

7階は、来院者用の展望レストラン、職員食堂がメインのフロアで、多目的室も有しています。ちなみに当階からの眺望はお薦めです。是非ご覧になって下さい。

新館の概要紹介は以上でございますが、皆さまご来院の折には、是非ご覧頂きたく存じます。この新館開棟を機に職員一同益々の地域医療への貢献を果たして参りたいと考えておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻の程どうぞよろしくお願いいたします。

企画課長

樋口 和弘

Kazuhiro Higuchi



3階 売店



3階 エスカレーター



4階 内科診察室



5階 化学療法センター



7階 テラスから望む桜町



6階 スキルアップラボセンター



7階 レストラン

VOICE

登録医の声

JCHO
天草中央総合病院

はがよしお
院長 芳賀 克夫



◆ 貴院のアピールをお願いします

当院は天草下島の中心にある総合病院です。鳥のさえずりで朝、目が覚める豊かな環境です。熊本県指定のがん診療拠点病院として、内科、外科、産婦人科、歯科口腔外科で抗がん剤治療や手術、放射線治療を行っています。また、熊本県指定地域産科中核病院として、天草地域の出産の約6割を担っています。

天草の患者さまがおられましたら、ぜひご紹介ください。回復期リハビリや放射線治療、抗がん剤の継続治療、緩和ケアなど致します。連携室を通して、お気軽にご相談ください。

◆ 先生の趣味・お勧めスポットを教えてください

学生時代、ラグビー部に所属していたので、スポーツ観戦が趣味です。先般のラグビーワールドカップは、日本代表の活躍にとともに心を揺さぶられました。一人一人の力を最大限発揮すると、チームとして大きな成果を得ることができるかと確信しました。

私のおすすめスポットは、天草市の中心部にある天草キリシタン館です。天草四郎が島原の乱で使用した陣中旗が年に4回公開されます。国の重要文化財であり、聖杯と十字架がポルトガル語のメッセージとともに描かれています。島原の乱の秘話を知ることができ、必見です。



◆ 当院へのご要望をお聞かせ下さい

当院からは外傷や白血病の患者さまをお願いすることが多いと思います。いつも患者さまを快くお引き受けいただき、感謝申し上げます。敢えて申し上げるとすれば、他の基幹病院では、24時間受付救急患者紹介電話を準備しているところがあります。貴院でもそのようなものを準備していただければ、当直帯に緊迫した状況で、スムーズに患者紹介ができると思います。ご検討をよろしくお願いいたします。

【診療科目】

内科、外科、整形外科、産婦人科、脳神経外科、放射線科、小児科、耳鼻咽喉科、皮膚科、麻酔科、歯科口腔外科、女性専用外来、禁煙外来、リンパ浮腫外来

【診療受付時間】

月～金 午前8:00～11:00

【休診日】

土・日・祝日・年末年始

【住所】

〒863-0033 熊本県天草市東町101番地

【TEL】

0969-22-0011





最近のトピックス

せん妄

国立病院機構熊本医療センター
精神科医師

みつざき こうし
満崎 晃志



せん妄は身体疾患や薬物によって惹起される、急性で変動する意識障害・認知機能障害であり、症状によって

①過活動型せん妄

②低活動型せん妄

③混合型せん妄 に分けられます。一般的な身体治療で全身管理上の問題となるのは①の過活動型せん妄であることが多いですが、②の低活動型せん妄はしばしばうつ状態と混同されたり見逃されることがあり、注意が必要です。

せん妄の発症要因としては、①準備因子：せん妄の既往、認知機能障害、視覚障害、抑うつ、脳血管障害の既往、アルコール使用障害、高齢など、②促進因子：身体拘束、尿カテーテル、緊急入院、心配事、ストレス、疼痛、睡眠障害など、③直接因子：身体疾患、手術侵襲、薬物など、の3点が挙げられ、治療の際には①～③のそれぞれに対する対応を行います。

①については直接的な治療介入が難しいため、これらの要素を持っている方ではせん妄の出現しやすい状態であるということを認識し、予防に努めることが大切です。せん妄予防としては、

・カレンダーや時計を用意し、日々の会話の中で時間場所や今後の予定を伝えるなど患者さま本人が現状を理解しやすいよう工夫する。

・モニターのアラーム音や疼痛などの刺激をコントロールする。

・日中は明るく、日光を十分浴びることができるようにするなど昼夜のリズムを整える。

・身の回りの物や家族の写真など本人になじみのあるものを近くに置き、安心感を与える。

・抑制やカテーテル類の必要性を適宜判断し、早期離床を促す。

などに注意し環境を整備します。

②に関しては、それぞれの因子を評価し介入を行い、ストレスの軽減を図ります。

③に対しては、せん妄を引き起こしうる薬物（下記参照）の調整やそれぞれの疾患に対する治療を行います。せん妄はその症状の特性から精神科で対応されることが多い疾患ですが、症状の裏には重大な身体疾患が潜んでいることも少なくないため、このような疾患を見逃さないよう細心の注意を払う必要があります。

まずは上記の予防策や薬物の調整で対応しますが、ある程度の症状が出現した場合には向精神薬による薬物療法が必要となります。しかし、せん妄治療によく使用される薬物の多くは保険適応外であり、また高齢者に対しては肺炎のリスクや死亡率を増大させるといわれています。そのため、せん妄の薬物療法を行うに当たっては本人や家族への説明を十分に行うことが必要です。また、繰り返しになりますがせん妄症状の対応だけでなく原因となっている身体疾患を見逃さないことが重要です。

せん妄を引き起こしやすい代表的な薬

化学療法薬剤、インターフェロン、ステロイド、オピオイド、NSAIDs、抗けいれん薬、三環系抗うつ薬、ベンゾジアゼピン、その他向精神薬全般、抗コリン薬、抗ヒスタミン薬、抗菌薬、抗ウイルス薬、強心薬、抗不整脈薬、β遮断薬 など

くまびよう TOPICS

12/10 (火) | 第116回 熊本大腿骨頸部骨折シームレスケア研究会開催報告 研

【筆者】理学療法士：三輪 栄太郎

令和元年12月10日(火)前田智整形外科副部長を世話人として、「熊本大腿骨頸部骨折シームレスケア研究会」が開催されました。青磁野リハビリテーション病院の理学療法士の方からは過去15年間のデータをバリエーション、移動能力、認知機能に着目した報告、当院の久野看護師からは当院における大腿骨近位部骨接合術周術期パスについての発表がありました。さらに、福元整形外科部長による、当院における人工股関節置換術後の肢位制限はなぜ必要としないのかについて講義があり、様々なデータや手術手技を供覧され、会場は目が釘付けになりました。日々、知識と技術を探求され手術に臨まれていることに敬服致しました。

【場所】研修センター ホール



2/1 (土) | スキルアップ研修に参加しました 業

【筆者】薬剤師：安田 圭吾

研修には7名が参加しました。周産期、肺炎、地域包括ケアシステム、糖尿病といった多岐にわたる分野を学ぶことができ、有意義な研修になりました。今回の研修で学んだことを今後の業務に活かしていきたいです。

【場所】九州医療センター



2/3 (月) | 行事食「節分」提供 栄

【筆者】管理栄養士：山下 晶穂

今年も、節分の担当になり今回は「鬼マドレーヌ」を考案しました。試作時点で高橋院長に試食していただきましたが「?????。口の中の水分をとられるね。もう少ししっとりできないかな。」と一言。材料の配合を再度見直して、炒り豆の代わりに黒豆を散らした「しっとり福黒豆マドレーヌ」100個を焼き上げ患者さまに提供しました。

【場所】全病棟



1/28 (火) | 診療放射線技師特定技能派遣
1/31 (金) | 研修会開催報告 (救急放射線 (ER) セミナー) 放

【筆者】主任診療放射線技師：深松 昌博

令和2年1月28日～1月31日、九州グループ主催の救急放射線(ER)セミナーを開催しました。九州グループ内の病院から6名の診療放射線技師が参加し、救急医療について学びました。

【場所】研修センター研修室2





**病院増改修
整備工事
NEWS!!!**

新館 (増築棟) 竣工しました！

新館(増築棟)は、1月末に無事竣工を迎えることができました。2月11日(火)には内覧会及び祝賀会を開催することができ、ご多忙にもかかわらず多くの方々のご来場下さいました。現在は、3月2日からの運用開始に向け、電子カルテをはじめとする什器などの設置・搬入、売店などのテナント工事が行われています。また3月から12月末までの予定で、救急外来及びその周辺の改修工事が施工されます。皆様には引き続き迷惑をおかけすることとなり申し訳ございませんが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



今後のスケジュール予定

※スケジュールは、今後の工事進捗状況によって変更する場合があります。

新館(増築棟)：運営開始 2020年 3月2日

外来改修工事：Step4 2020年3月～2020年12月

企画課 業務班長
安藤 隆幸
Takayuki Ando



研修医レポート

臨床研修医

古川 翔大

ふるかわ しょうた



初めまして、こんにちは。臨床研修医1年目の古川翔大と申します。長崎大学医学部を卒業し、2019年4月より地元である熊本の国立病院機構熊本医療センターで研修をさせていただいております。私は熊本大学病院からのたすぎげなで国立病院機構熊本医療センターでの研修も残すところ2ヶ月弱となりました。

国立病院機構熊本医療センターでの研修は毎日がとても充実しており、あっという間の1年でした。4月、私の研修生活の始まりは循環器内科でした。急性心筋梗塞の症例数はローテートする以前に想像していたよりもはるかに多く、急性期治療の実際を経験することができ、大変

勉強になった7週間でした。その後にローテートさせていただいた消化器内科では毎朝先生方からの丁寧なご指導の下多くの患者さまの超音波検査もさせていただき、腹部超音波検査に対して多少自信をもって臨むことができるようになりました。

その後の麻酔科では手術中の患者さまの全身管理を、外科では腹部臓器の解剖、縫合等の手技、周術期管理等多くのことを学ばせていただきました。

その後、総合診療科、糖尿病内内分泌内科と研修を進めております。各科とも勉強不足を痛感する日々ではありますが、各科毎のやりがいを感じ、大変充実した日々を過ごすことができいております。

最後になりましたが、各科の指導医の先生方をはじめとして、院内スタッフの方々に日々支えていただき、大変充実した研修医生活を送ることができております。

当院での研修期間は残り少なくなりましたが、残された時間を有意義に過ごし、少しでも早く一人前の医師になれるよう日々研鑽して参りたいと思っております。

今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

歯科臨床研修医

蒲原 英恵

かもはら はなえ



こんにちは。歯科研修医の蒲原英恵と申します。2019年に鹿児島大学歯学部を卒業後、4月から念願の国立病院機構熊本医療センターで研修が始まり、すでに10か月経ちました。

熊本医療センターの歯科研修は非常に特徴的で、歯科分野の中でも口腔外科を中心に学ぶことができ、さらに皮膚科、耳鼻咽喉科、形成外科での研修を2週間受けることができます。歯だけを診る歯科医師にはなりたくないと考えていましたので口腔領域を含め、全身を診る貴重な経験を日々させていただいております。

昨年10月に皮膚科、1月には耳鼻咽喉科をまわり、違う視点から患者さまを診ることが出来ました。医療現場で使われる略語や知らなかった疾患に数多く触れ、指導医の先生方から知識や処置する機会などたくさん与えていただきました。2月から形成外科で研修しますが、今は期待と不安が入り混じっております。

大分県で行われた口腔科学会九州地方部会、そして1月の院内医学会で発表する機会を頂きました。収集したデータや所見をいかにわかりやすく簡潔に伝えるか悩みましたが、歯科部長の中島先生をはじめ、多くのスタッフの方々に支えられながらどうにか形にすることが出来ました。もともと文章力がありませんので経験したことがない位、悩み苦しみました。最後にたどり着いた答えは、多くを伝えるよりもポイントを絞った発表のほうが理解されやすく、聞き手にとって興味深い発表になるという事でした。

歯科医師としてだけでなく医療人として成長できた研修期間になったと思います。この恵まれた環境で、学んだことを活かして日々の診療に取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

歯科臨床研修医

藤田 浩範

ふじた ひろのり



こんにちは。歯科研修医の藤田浩範と申します。九州歯科大学を卒業し、昨年4月から熊本医療センターの歯科口腔外科にてお世話になっております。出身は広島で、研修を機に初めて熊本にやってきました。私が当院を志した理由は、専門性の高い他科との連携が非常に密であるため、チームで患者さまの治療を行うことができるという理想的な環境のもとで学ぶことができると考えたためです。

日々の研修では、上級医と共に患者さまの診療にあたらせていただいたり、下顎埋伏智歯抜歯や外傷に対する創傷処置などを経験させていただいております。右も左も分からなかった研修当初よりは出来ること

が増えてきましたが、知識・技術ともにまだまだ未熟であるため分からない事もたくさんあります。そのような時に質問をすれば何でも答えてくださる先生方には本当に感謝しております。

また、当院の歯科研修のプログラムの中には、他の研修施設ではなかなか経験することができない耳鼻科・皮膚科・形成外科での研修も含まれています。歯科口腔外科とそれらの科と共に治療を受けている患者さまも多く、他科の先生方がそれぞれの専門領域の疾患をどのように考え、どのように治療を行っているのかを学ぶことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

部長の中島先生、歯科口腔外科をはじめとして他科の先生方、歯科衛生士の方々、看護師の方々に支えていただきながら、非常に充実した日々を送らせていただいております。そのような研修期間も残念ながら残りわずかとなりました。4月からは九州歯科大学の大学院へ進学し、口腔外科をさらに深く学ぶこととなります。この研修期間に得た知識と経験を糧に今まで以上に努力して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

基本理念

最新の知識・医療技術と礼節をもって、
良質で安全な医療を目指します。

運営方針

1. 良質で安全な医療の提供
2. 政策医療の推進
3. 医療連携と救急医療の推進
4. 教育・研修・臨床研究の推進
5. 国際医療協力の推進
6. 健全経営

患者様の権利

1. 良質かつ適切な医療を公平にうける権利があります
2. ご自身の医療について理解しやすい言葉と方法で十分な説明と情報を受ける権利があります
3. 病院から説明と情報を得た上で、自らの意志で治療を受け、あるいは選択し、拒否する権利があります
4. 自分の診療記録の開示を求める権利があります
5. セカンド・オピニオンを求める権利があります
6. 個人としての人格の尊重とプライバシーの保護を受ける権利があります

2020
3月

研修日程表

国立病院機構熊本医療センター
地域医療研修センター
(096) 353-3515 (直通)

研修日程表への
問い合わせはこちら
研修センター QR コード ▶



※二の丸モーニングセミナーにつきまして、詳細はホームページ (<https://kumamoto.hosp.go.jp>) をご参照ください。

3月	研修センターホール	研 修 室
1日(日)		
2日(月)		
3日(火)		
4日(水)		
5日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
6日(金)		
7日(土)	15:00~17:30 第30回 診断と治療 —最新の基礎公開講座— 「アレルギー性鼻炎 その診断と治療 ~患者さんの快適な明日のために for comfortable living ~」 [日本医師会生涯教育講座2.5単位認定] 座長 宇野耳鼻咽喉科アレルギー科医院 院長 宇野 正志 先生 (1) アレルギー性鼻炎の薬物療法 なかの耳鼻咽喉科アレルギー科クリニック 理事長 中野 幸治 先生 (2) アレルギー性鼻炎の手術療法 唐木クリニック 院長 唐木 将行 先生 (3) アレルギー性鼻炎の免疫療法 定永耳鼻咽喉科クリニック 院長 定永 恭明 先生	
8日(日)		
9日(月)		
10日(火)		
11日(水)	17:30~18:30 第121回 国立病院機構熊本医療センター クリティカルバス研究会 (公開)	
12日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
13日(金)		
14日(土)		
15日(日)		
16日(月)		19:00~20:30 第253回 月曜会 (内科症例検討会) (研修室2) [日本医師会生涯教育講座1.5単位認定] 症例発表 … ①脳神経内科からの一例/②消化器内科からの一例 ミニレクチャー … 救命救急部医師 松尾 悠史
17日(火)		
18日(水)	14:00~15:00 第84回 市民公開講座 「(新外来棟) がん総合医療センター」 国立病院機構熊本医療センター腫瘍内科部長 境 健爾 18:30~20:00 第173回 救急症例検討会 「出血性疾患」	13:00~16:00 糖尿病教室 (研修室2)
19日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
20日(金)	8:30~13:15 第27回 熊本PEECコース	
21日(土)		
22日(日)		
23日(月)		
24日(火)		19:00~21:00 小児科火曜会 (研修室1)
25日(水)		
26日(木)	8:15~8:45 二の丸モーニングセミナー	
27日(金)		
28日(土)		
29日(日)		
30日(月)		
31日(火)		

患者さまについてのご相談は地域医療連携室直通電話をご利用ください。

地域医療連携室直通電話

096-353-6693

直通 FAX 096-323-7601

受付 平日 8:30 ~ 17:00

熊本医療センター
地域医療連携室副室長

とみたか えつし
富高 悦司



患者さまをお待たせしないために

ご紹介は、外来紹介予約センター

受付 平日 8:30 ~ 17:00

をどうぞご利用ください。

096-353-6565

096-353-6566

FAX
096-353-6563



国立病院機構
熊本医療センター
地域医療連携室室長
菊川 浩明

令和2年3月外来担当医名簿

国立病院機構熊本医療センター



診療科		月	火	水	木	金
総合医療センター (内科)	総合診療	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝 國友 耕太郎	辻 隆宏 吉村 文孝	辻 隆宏 吉村 文孝
	血液	日高 道弘 河北 敏郎	原田 奈穂子 三井 士和	榮 達智 井上 佳子	日高 道弘 平野 太一	原田 奈穂子 窪田 晃
	糖尿病・内分泌	西川 武志(午前新患) 小野 恵子(午前再診)	小野 恵子(午前新患) 西川 武志(午前再診)	西川 武志(午前新患) 橋本 章子(午前再診)	木下 博之(午前新患) 吉永 智昭(午前再診)	橋本 章子(午前新患) 木下 博之(午前再診)
	呼吸器センター	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)	(午前のみ) 小野 宏 (午前紹介のみ)原 美記	(午前のみ) 名村 亮	(午前のみ) 小野 宏 熊大医師(院内コンサルト)
	感染症内科		(午前のみ)小野 宏	(午前のみ)小野 宏		(午前のみ)小野 宏
	腎センター(腎臓内科)	梶原 健吾	富田 正郎 伊達 亮佑	中村 朋文	山本 紗友梨	富田 正郎
	腫瘍内科	境 健爾 山本 春風	境 健爾 榮 達智	境 健爾 磯部 博隆	境 健爾 山本 春風	境 健爾 磯部 博隆
消化器病センター (消化器内科)	診 察	石井 将太郎 松山 太一 富口 純	杉 和洋 中田 成紀 久木山 直貴	杉 和洋 石井 将太郎 志茂田 美紀	杉 和洋 松山 太一 久木山 直貴	上野 茂紀 中田 成紀 富口 純
	内視鏡	午前 久木山 上野 午後 中田 久木山 上野 (志茂田)	石井 志茂田 松山 上野 志茂田 (石井)	松山 上野 岡本 中田 富口 上野 (松山)	中田 富口 志茂田 石井 富口 志茂田	石井 松山 松山 久木山 志茂田
	腹部超音波	杉 中田 志茂田	松山 富口 上野	中田 久木山 富口	石井 上野 岡本	杉 久木山 志茂田
	心臓血管センター (循環器内科)	診 察	藤本 和輝 白尾 友宏 松川 将三(新患)	田山 信至 大塚 康弘(隔週 新患) 中嶋 直也(隔週 新患)	松川 将三 松原 純一(新患)	大塚 康弘 中嶋 直也 藤本 和輝(新患)
(心臓血管外科)	手術日	岡本 実	岡本 実 田中 睦郎	手術日	岡本 実	
精神・神経科	初めの方	満崎 晃志	山下 建昭	山下 建昭	満崎 晃志	山下 建昭 平原 信雄
	2回目からの方	山下 建昭	満崎 晃志		山下 建昭	満崎 晃志 橋本 聡 平原 信雄
小児科	診察	水上 智之 北村 由希子	岡田 拓巳	水上 智之 岡田 拓巳	水上 智之	岡田 拓巳 北村 由希子
	免疫	水上 智之		水上 智之		
	アレルギー		緒方 美佳		緒方 美佳 平井 奈美	平井 奈美
外科		藤木 義敬 小澄 敬祐	水元 孝郎 井上 光弘	松本 嵩史	宮成 信友 井上 光弘	久保田 竜生
脳神経センター (脳神経外科)		大塚 忠弘 中川 隆志	手術日	大塚 忠弘 武末 吉広	中川 隆志	大塚 忠弘 水上 秀紀
	(脳神経内科)	幸崎 弥之助	小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元	幸崎 弥之助 小阪 崇幸	天野 朋子 津田 幸元
整形外科	初めの方 (午前)	福元 哲也 平井 泰博 田畑 聖吾	手術日	福元 哲也 前田 智 田畑 聖吾	手術日	前田 智 中馬 東彦 松下 任彦
	再診予約の方 (午後)	福元 哲也 平井 泰博 (橋本 伸朗)		松下 任彦 唐田 宗一郎 (橋本 伸朗)		中馬 東彦 史朗
泌尿器科		前田 喜寛 鮫島 智洋	菊川 浩明 矢野 大輔 近浦 慶太	担当医 (手術日) (紹介のみ)	前田 喜寛 銘苅 晋吾 西澤 秀和	菊川 浩明 大輔
産婦人科		三森 寛幸 高木 みか	西村 弘 山本 文子	山本 文子	高木 みか 下川 理沙	西村 弘 下川 理沙
感覚器センター (眼科)		榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文	(手術日)	榮木 大輔 宮崎 洋子 下田 健文
感覚器センター (耳鼻咽喉科)		手術日	上村 尚樹 竹本 梨紗	手術日	外来検査日 (完全予約制)	上村 尚樹 竹本 梨紗
感覚器センター (皮膚科)	初診(紹介あり)	城野 剛亮	牧野 公治	島田 佳奈子	西 葉月	島田 秀一
	再診 (初診 無紹介)	島田 佳奈子 城野 剛亮	西 葉月 牧野 公治	島田 秀一 島田 佳奈子	城野 剛亮 西 葉月	牧野 公治 島田 秀一
形成外科		(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 前山 徹	(午 後) 担当医 (紹介のみ)	手術日	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 (自費診療) 前山 徹	(午 後) 大島 秀男 東野 哲志 前山 徹
放射線科	治療(予約制)	富高 悦司、 福川 喜之、 松本 忠士				
	画像診断	吉松 俊治、 浅尾 千秋、 伊藤 加奈子、 根岸 孝典、 幸村 紘子				
麻酔科		宮崎 直樹 (術前診察/麻酔相談)		光田 祐樹 (麻酔相談)		古庄 千代 (麻酔相談)
緩和ケア外来		磯部 博隆	榮 達智	磯部 博隆	磯部 博隆	磯部 博隆
歯科 口腔外科		中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 中尾 美文	中島 健 谷口 広祐 中川 文雄 中尾 美文
救命救急センター		原田 正公、 北田 真己、 櫻井 聖大、 洪沢 崇行、 清水 千華子、 山田 周、 狩野 亘平、 江良 正、 橋本 聡、 樋 直晃、 深水 浩之、 松尾 悠史				
看護外来	ス टीम	吉村 文孝		木村 文彦	田中 拓道	宮内 大介
	がん看護	専門看護師(午前)	認定看護師	認定看護師	認定看護師	認定看護師
	移植後フォローアップ	専門看護師(他)	専門看護師	専門看護師	専門看護師	専門看護師
薬剤師外来	がん化学療法	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師	薬剤師

(注)担当医は都合により変更することがあります。手術日はお待たせする場合がございますので、御了承ください。

R2/3/1